


				決算事項別明細書			P81																																																																														
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課																																																																															
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01	一般会計																																																																														
小事業	10	保健衛生総務費			款	04	衛生費																																																																														
事業開始年度		令和3年度			項	01	保健衛生費																																																																														
事業進捗度		-			目	01	保健衛生総務費																																																																														
当初予算額		11,087,000 円		目的	市民の健康づくりを支援するため、地域医療体制と医療機関の施設整備の充実を図る。																																																																																
予算現額		9,397,000 円																																																																																			
決算額 A		8,860,687 円																																																																																			
財源内訳	国・県支出金		762,000 円																																																																																		
	地方債		0 円																																																																																		
	その他		0 円																																																																																		
	一般財源		8,098,687 円																																																																																		
人件費コスト B		1.4人役	9,902,200 円	総事業費 A+B		18,762,887 円																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【在宅当番医制事業】</td> <td>3,843,510円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,843,510円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市民の休日及び夜間の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託した。</td> </tr> <tr> <td>【病院群輪番制運営事業負担金】</td> <td>2,485,170円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,485,170円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">松江圏の二次救急医療機関の運営費と設備整備費を、松江圏救急医療対策協議会を通じて負担することによって、松江圏の二次救急医療体制を整備し、市民の安心・安全の確保を図った。</td> </tr> <tr> <td>【地域医療教育推進事業】</td> <td>762,941円</td> <td>762,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>941円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">将来の医療従事者を目指す児童・生徒の増加を目的とし、市内の小中学生を対象として医師、看護師等による講演や医療に関する図書購入等を通じ医療職を身近に感じる機会とした。</td> </tr> <tr> <td>【医師・看護師等確保対策事業】</td> <td>1,716,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,716,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">医師・薬剤師及び看護職の養成及び確保に資することを目的とし、安来市出身の医学生、薬学生、看護学生に奨学金を貸与した。令和元年度より薬学生を奨学金貸与事業の対象として追加し、さらに充実を図っている。 看護学生 3名 薬学生 1名</td> </tr> <tr> <td>【保健衛生総務事業】</td> <td>49,066円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>49,066円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">島根県より権限移譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。</td> </tr> <tr> <td>【地域医療を守る普及啓発事業】</td> <td>4,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">地域医療を守る交流会は新型コロナウイルス感染症のために中止となったが、市出身医師との連携を継続するため、市報等発行物を毎月市出身者へ送付した。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【在宅当番医制事業】	3,843,510円	0円	0円	0円	3,843,510円	市民の休日及び夜間の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託した。						【病院群輪番制運営事業負担金】	2,485,170円	0円	0円	0円	2,485,170円	松江圏の二次救急医療機関の運営費と設備整備費を、松江圏救急医療対策協議会を通じて負担することによって、松江圏の二次救急医療体制を整備し、市民の安心・安全の確保を図った。						【地域医療教育推進事業】	762,941円	762,000円	0円	0円	941円	将来の医療従事者を目指す児童・生徒の増加を目的とし、市内の小中学生を対象として医師、看護師等による講演や医療に関する図書購入等を通じ医療職を身近に感じる機会とした。						【医師・看護師等確保対策事業】	1,716,000円	0円	0円	0円	1,716,000円	医師・薬剤師及び看護職の養成及び確保に資することを目的とし、安来市出身の医学生、薬学生、看護学生に奨学金を貸与した。令和元年度より薬学生を奨学金貸与事業の対象として追加し、さらに充実を図っている。 看護学生 3名 薬学生 1名						【保健衛生総務事業】	49,066円	0円	0円	0円	49,066円	島根県より権限移譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。						【地域医療を守る普及啓発事業】	4,000円	0円	0円	0円	4,000円	地域医療を守る交流会は新型コロナウイルス感染症のために中止となったが、市出身医師との連携を継続するため、市報等発行物を毎月市出身者へ送付した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																
【在宅当番医制事業】	3,843,510円	0円	0円	0円	3,843,510円																																																																																
市民の休日及び夜間の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託した。																																																																																					
【病院群輪番制運営事業負担金】	2,485,170円	0円	0円	0円	2,485,170円																																																																																
松江圏の二次救急医療機関の運営費と設備整備費を、松江圏救急医療対策協議会を通じて負担することによって、松江圏の二次救急医療体制を整備し、市民の安心・安全の確保を図った。																																																																																					
【地域医療教育推進事業】	762,941円	762,000円	0円	0円	941円																																																																																
将来の医療従事者を目指す児童・生徒の増加を目的とし、市内の小中学生を対象として医師、看護師等による講演や医療に関する図書購入等を通じ医療職を身近に感じる機会とした。																																																																																					
【医師・看護師等確保対策事業】	1,716,000円	0円	0円	0円	1,716,000円																																																																																
医師・薬剤師及び看護職の養成及び確保に資することを目的とし、安来市出身の医学生、薬学生、看護学生に奨学金を貸与した。令和元年度より薬学生を奨学金貸与事業の対象として追加し、さらに充実を図っている。 看護学生 3名 薬学生 1名																																																																																					
【保健衛生総務事業】	49,066円	0円	0円	0円	49,066円																																																																																
島根県より権限移譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。																																																																																					
【地域医療を守る普及啓発事業】	4,000円	0円	0円	0円	4,000円																																																																																
地域医療を守る交流会は新型コロナウイルス感染症のために中止となったが、市出身医師との連携を継続するため、市報等発行物を毎月市出身者へ送付した。																																																																																					

				決算事項別明細書		P81
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	健康増進事業費			款	04 衛生費
事業開始年度		令和3年度			項	01 保健衛生費
事業進捗度		-			目	01 保健衛生総務費
当初予算額		32,634,000 円		目的	健康増進法に基づき、地区健康推進会議を核として総合的保健活動を推進することにより、生活習慣病予防及び介護の予防に努める。	
予算現額		29,842,000 円				
決算額 A		26,854,618 円				
財源内訳	国・県支出金		781,812 円			
	地方債		12,000,000 円			
	その他		1,661,944 円			
	一般財源		12,410,862 円			
人件費コスト B		5.7人役	40,316,100 円	総事業費 A+B	67,170,718 円	
【事業名称】						
【健康増進事業費】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		1,704,814円	781,812円	0円	72,000円	851,002円
<p>健康教育、健康相談、訪問指導等により総合的保健活動を実施し、「健康やすぎ21」の推進を図った。</p> <p>地域ぐるみの健康づくりを推進するため、交流センター単位にある地区健康推進会議の活動を支援した。</p> <p>生活保護受給者の特定健診及び特定保健指導について周知し受診を勧奨することにより、メタボリックシンドロームを予防し、肝炎ウイルス検診については、肝炎を早期発見し早期治療につなげた。糖尿病等の生活習慣病の予防及び重症化予防のため、関係機関及び団体間の連携を充実強化し取り組んだ。</p>						
【食育推進事業】		342,896円	0円	0円	13,400円	329,496円
<p>関係機関・団体との連携を充実し、食育推進計画の推進を図った。食と歯の健康づくりとして今回は防災をテーマにしたフェスティバルを開催し、関係機関・団体とともに、より良い食生活の普及啓発とともに防災意識の向上を図ることができた。食育推進の担い手である食生活改善推進員の養成及び育成・支援を行い、地域における健康づくりの実践活動を推進した</p> <p>食と歯のフェスティバルは、令和3年11月23日(火)に安来市総合文化ホールアルテピアにて開催した。テーマを「防災食を備えましょう」とし、防災食アドバイザーの今泉マユ子氏の動画による講演会と展示・啓発コーナーを実施し、65名が来場した。</p>						
						
食と歯のフェスティバル（展示・啓発コーナー）						
【がん対策事業】		24,806,908円	0円	12,000,000円	1,576,544円	11,230,364円
<p>がん検診の受診率を向上させるため地区での啓発活動を行い、がんを早期発見し早期治療につなげた。特に集団がん検診の休日検診、医療機関での個別検診のPRを行った。また、乳がん集団検診についてはインターネット予約の利用促進をし若年層の受診者の拡大を図った。</p>						

				決算事項別明細書			P81																																																																		
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		子ども未来課																																																																			
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01	一般会計																																																																		
小事業	20	母子保健事業費			款	04	衛生費																																																																		
事業開始年度		令和3年度			項	01	保健衛生費																																																																		
事業進捗度		-			目	01	保健衛生総務費																																																																		
当初予算額		54,659,000 円		目的	母性と子どもの健康の保持及び増進を図るため、子どもをすこやかに生み・育てる環境を整備する。																																																																				
予算現額		49,523,000 円																																																																							
決算額 A		38,646,479 円																																																																							
財源内訳	国・県支出金		4,735,060 円																																																																						
	地方債		16,000,000 円																																																																						
	その他		4,028,485 円																																																																						
	一般財源		13,882,934 円																																																																						
人件費コスト B		3.5人役	24,755,500 円	総事業費 A+B		63,401,979 円																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【母子手帳交付及び妊婦・乳児一般健康診査事業】</td> <td>19,220,989円</td> <td>0円</td> <td>16,000,000円</td> <td>0円</td> <td>3,220,989円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 妊娠の届けをした妊婦への母子健康手帳の交付と妊婦への各種健診受診促進を図り、安心して安全な出産が迎えられるよう支援を行った。 健康診査は、妊婦（14回）・乳児（1か月児）用の健康診査受診票を交付し、妊娠中及び出生後1か月の疾病・異常の早期発見及び経済的負担軽減を図った。 ●妊婦健診（医療機関委託） 1回目 161人 2回目 166人 3回目 176人 4回目 181人 5回目 176人 6回目 169人 7回目 166人 8回目 161人 9回目 163人 10回目 159人 11回目 147人 12回目 141人 13回目 112人 14回目 69人 ●1か月児健診（医療機関委託） 164人 </td> </tr> <tr> <td>【家庭訪問事業】</td> <td>1,132,364円</td> <td>438,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>694,364円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 育児不安の大きい出産前後の妊産婦・乳児や養育困難家庭で養育支援の必要性がある保護者に対し、家庭訪問による子育て相談・育児指導等を行い、虐待予防及び育児不安の解消を図った。 ●妊婦訪問 延5件 ●産婦訪問 延194件 ●新生児・未熟児・乳児等訪問 延207件 </td> </tr> <tr> <td>【乳幼児健診事業】</td> <td>4,643,365円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,000,000円</td> <td>643,365円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児に対して健康診査を実施し、疾病・異常の早期発見・早期対応を行うとともに、適切な生活習慣づくり、虐待予防及び育児不安解消のための助言、情報の提供を行った。 3歳児健診において視能訓練士の派遣を受け、検査機器を用いた眼科検査を実施し、疾病の早期発見、早期治療につなげた。 ●4か月児健診 184人 受診率96.8% ●9か月児健診 194人 受診率101.6% ●1歳6か月児健診 192人 受診率95.0% ●3歳児健診 255人 受診率98.5% </td> </tr> <tr> <td>【発達相談事業】</td> <td>419,072円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>419,072円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 乳幼児健診等で発見された精神発達や運動発達に支援を必要とする乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係機関からの相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。 ●発達相談事業（発達クリニック）年12回 受診者実人数 30人 延人数 37人 </td> </tr> <tr> <td>【各種健康教室事業】</td> <td>404,242円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>404,242円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 妊娠期及び乳幼児期からのより良い生活習慣を身につけるとともに、育児不安の解消や仲間づくりの場として、マタニティ教室、離乳食教室を開催した。 また、乳児訪問・乳幼児健診等の相談活動を通じ発見されたリスク家庭や、第1子の子育てしている母親に対し、臨床心理士、保健師、保育士による、はじめての子育て教室を開催し、児童虐待予防の観点からも、子育ての仲間づくりや育児不安・ストレスの解消を図った。 </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【母子手帳交付及び妊婦・乳児一般健康診査事業】	19,220,989円	0円	16,000,000円	0円	3,220,989円	妊娠の届けをした妊婦への母子健康手帳の交付と妊婦への各種健診受診促進を図り、安心して安全な出産が迎えられるよう支援を行った。 健康診査は、妊婦（14回）・乳児（1か月児）用の健康診査受診票を交付し、妊娠中及び出生後1か月の疾病・異常の早期発見及び経済的負担軽減を図った。 ●妊婦健診（医療機関委託） 1回目 161人 2回目 166人 3回目 176人 4回目 181人 5回目 176人 6回目 169人 7回目 166人 8回目 161人 9回目 163人 10回目 159人 11回目 147人 12回目 141人 13回目 112人 14回目 69人 ●1か月児健診（医療機関委託） 164人						【家庭訪問事業】	1,132,364円	438,000円	0円	0円	694,364円	育児不安の大きい出産前後の妊産婦・乳児や養育困難家庭で養育支援の必要性がある保護者に対し、家庭訪問による子育て相談・育児指導等を行い、虐待予防及び育児不安の解消を図った。 ●妊婦訪問 延5件 ●産婦訪問 延194件 ●新生児・未熟児・乳児等訪問 延207件						【乳幼児健診事業】	4,643,365円	0円	0円	4,000,000円	643,365円	4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児に対して健康診査を実施し、疾病・異常の早期発見・早期対応を行うとともに、適切な生活習慣づくり、虐待予防及び育児不安解消のための助言、情報の提供を行った。 3歳児健診において視能訓練士の派遣を受け、検査機器を用いた眼科検査を実施し、疾病の早期発見、早期治療につなげた。 ●4か月児健診 184人 受診率96.8% ●9か月児健診 194人 受診率101.6% ●1歳6か月児健診 192人 受診率95.0% ●3歳児健診 255人 受診率98.5%						【発達相談事業】	419,072円	0円	0円	0円	419,072円	乳幼児健診等で発見された精神発達や運動発達に支援を必要とする乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係機関からの相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。 ●発達相談事業（発達クリニック）年12回 受診者実人数 30人 延人数 37人						【各種健康教室事業】	404,242円	0円	0円	0円	404,242円	妊娠期及び乳幼児期からのより良い生活習慣を身につけるとともに、育児不安の解消や仲間づくりの場として、マタニティ教室、離乳食教室を開催した。 また、乳児訪問・乳幼児健診等の相談活動を通じ発見されたリスク家庭や、第1子の子育てしている母親に対し、臨床心理士、保健師、保育士による、はじめての子育て教室を開催し、児童虐待予防の観点からも、子育ての仲間づくりや育児不安・ストレスの解消を図った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																				
【母子手帳交付及び妊婦・乳児一般健康診査事業】	19,220,989円	0円	16,000,000円	0円	3,220,989円																																																																				
妊娠の届けをした妊婦への母子健康手帳の交付と妊婦への各種健診受診促進を図り、安心して安全な出産が迎えられるよう支援を行った。 健康診査は、妊婦（14回）・乳児（1か月児）用の健康診査受診票を交付し、妊娠中及び出生後1か月の疾病・異常の早期発見及び経済的負担軽減を図った。 ●妊婦健診（医療機関委託） 1回目 161人 2回目 166人 3回目 176人 4回目 181人 5回目 176人 6回目 169人 7回目 166人 8回目 161人 9回目 163人 10回目 159人 11回目 147人 12回目 141人 13回目 112人 14回目 69人 ●1か月児健診（医療機関委託） 164人																																																																									
【家庭訪問事業】	1,132,364円	438,000円	0円	0円	694,364円																																																																				
育児不安の大きい出産前後の妊産婦・乳児や養育困難家庭で養育支援の必要性がある保護者に対し、家庭訪問による子育て相談・育児指導等を行い、虐待予防及び育児不安の解消を図った。 ●妊婦訪問 延5件 ●産婦訪問 延194件 ●新生児・未熟児・乳児等訪問 延207件																																																																									
【乳幼児健診事業】	4,643,365円	0円	0円	4,000,000円	643,365円																																																																				
4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児に対して健康診査を実施し、疾病・異常の早期発見・早期対応を行うとともに、適切な生活習慣づくり、虐待予防及び育児不安解消のための助言、情報の提供を行った。 3歳児健診において視能訓練士の派遣を受け、検査機器を用いた眼科検査を実施し、疾病の早期発見、早期治療につなげた。 ●4か月児健診 184人 受診率96.8% ●9か月児健診 194人 受診率101.6% ●1歳6か月児健診 192人 受診率95.0% ●3歳児健診 255人 受診率98.5%																																																																									
【発達相談事業】	419,072円	0円	0円	0円	419,072円																																																																				
乳幼児健診等で発見された精神発達や運動発達に支援を必要とする乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係機関からの相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。 ●発達相談事業（発達クリニック）年12回 受診者実人数 30人 延人数 37人																																																																									
【各種健康教室事業】	404,242円	0円	0円	0円	404,242円																																																																				
妊娠期及び乳幼児期からのより良い生活習慣を身につけるとともに、育児不安の解消や仲間づくりの場として、マタニティ教室、離乳食教室を開催した。 また、乳児訪問・乳幼児健診等の相談活動を通じ発見されたリスク家庭や、第1子の子育てしている母親に対し、臨床心理士、保健師、保育士による、はじめての子育て教室を開催し、児童虐待予防の観点からも、子育ての仲間づくりや育児不安・ストレスの解消を図った。																																																																									

- 離乳食教室 ごっくん教室（10回）58組 もぐもぐ教室（7回）38組 かみかみ教室（6回）29組
- マタニティ教室（年3回） 妊婦延26人 夫延24人
- はじめての子育て講座（1クール4回とし3クール開催） 34組
※新型コロナウイルス感染症対策のため一部中止あり。

【歯科保健事業】 386,381円 0円 0円 0円 386,381円

小児期からのむし歯予防のため、フッ化物洗口や歯科教室を実施し、関係機関と連携しながら家族・地域・幼稚園保育施設・小学校への普及啓発を図った。

むし歯や歯周病にかかりやすくなる妊婦を対象に、安心安全な妊娠出産と出産後の乳児のむし歯予防につなげるため、歯科検診（歯科検診、歯科相談）を実施した。

口腔衛生展は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、歯科相談・啓発活動を中心とした内容で実施した。（年1回）

- 妊婦歯科検診（年4回） 受診者 94人

【思春期保健事業】 107,000円 0円 0円 0円 107,000円

思春期の健康づくりと望まない妊娠の防止、児童虐待防止を視点に、将来のよりよい妊娠・出産・子育てのため、関係機関との協議の場をもって連携を図り、思春期の生と性を育む健康教育を進めた。

思春期保健連絡会（1回）、生徒対象研修を実施した。

※関係者研修会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。

【不妊治療費助成事業】 4,000,800円 1,480,000円 0円 0円 2,520,800円

少子化対策、子育て支援の一環として、不妊治療を受けている夫婦に対し、治療に要する費用を助成し、経済的な負担軽減を図った。

一般不妊治療費助成事業として、医療保険が適用となる不妊治療及び人工授精に要した費用の一部を助成し、特定不妊治療費助成事業として、医療保険が適用されず治療費が高額である体外受精及び顕微授精に要した費用に対して、島根県特定不妊治療費助成事業による一部助成に上乗せして助成した。

- 一般不妊治療費助成事業 申請延件数30件 実人数26人（新規14人） 助成額 1,428,600円
- 特定不妊治療費助成事業 申請延件数41件 実人数23人（新規12人） 助成額 2,572,200円

【未熟児養育医療給付事業】 660,336円 231,060円 0円 21,286円 407,990円

身体の発達が未熟のまま生まれ、入院を必要とする乳児が入院治療を受ける場合に、その費用の一部を給付することで未熟児の健全な育成を図った。

【風しん等ワクチン接種費用助成事業】 62,240円 0円 0円 0円 62,240円

妊娠を希望する女性及びその配偶者にワクチン接種費用の助成を行い、風しん等の発症防止と先天性風しん症候群の発生を予防することで、安心して妊娠出産できる環境づくりを図った。

- 申請延件数 16件

【新生児聴覚検査費用助成事業】 472,280円 0円 0円 0円 472,280円

聴覚障がい早期発見・早期支援のため、新生児期の聴覚スクリーニング検査の費用を一部助成し、経済的負担の軽減を図り検査の受診促進を図った。

- 申請延件数 127件

【母子保健推進事業】 6,327,570円 2,067,000円 0円 7,199円 4,253,371円

安来市母子健康包括支援センター（びっこりー）を開設し、思春期、妊娠期から出産、子育て期にわたり切れ目のない支援を行った。また、出産後の母子に対して心身のケアや育児支援を行い、産後の心身の回復や産後うつ等の予防を図り、産後も安心して子育てができるよう産婦健診、産後ケア事業（訪問型・通所型）を開始した。

【産婦健診事業】 618,840円 450,000円 0円 0円 168,840円

産後2週間、産後1か月の健康診査受診票を交付し、産後の健康状態の把握や産後うつ等のこころの健康チェックを行い、医療機関と連携しながら早期支援を行った。

- 産婦健診（医療機関委託）

第1回（産後2週間）：60件 第2回（産後1か月）62件

【産後ケア事業】 191,000円 69,000円 0円 0円 122,000円
 産後4か月までの母子を対象に、母子の身体的ケア、母親の心理的ケア及び相談、授乳・育児相談を行い、産後の育児支援をサポートしたり、育児不安の軽減を図った。
 ●産後ケア事業（訪問型） 9件

				決算事項別明細書		P81
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	自死対策事業費			款	04 衛生費
事業開始年度		令和3年度			項	01 保健衛生費
事業進捗度		-			目	01 保健衛生総務費
当初予算額		245,000 円		目的	地域の自死対策における基盤整備及び地域・関係機関等と連携し対策の推進を図る。	
予算現額		195,000 円				
決算額 A		60,529 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		60,529 円			
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600 円	総事業費 A+B		1,475,129 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【自死対策事業】	60,529円	0円	0円	0円	60,529円

安来市自死対策計画（令和元年度～令和5年度）に基づき、自死対策会議および自死対策庁内連絡会議をもとに自死対策の推進を図った。

- 心いきいきキャンペーンとして、令和3年9月10日（木）～16日（水）の期間、安来市立図書館に啓発コーナーの設置
- 市民向け研修会として、令和3年11月19日（金）に安来市総合文化ホールアルテピアにて過労死等防止対策推進シンポジウムIN島根（安来会場）を開催し、約170名の参加
- 地域、事業所、関係機関への情報発信として安来市・協会けんぽ島根支部と共同してヘルスマネジメントに関するチラシ作成及び市民回覧、商工会議所、商工会を通じて各事業所へ配布



心いきいきキャンペーン

				決算事項別明細書		P81																																																																		
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課																																																																		
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01 一般会計																																																																		
小事業	30	感染症予防事業費			款	04 衛生費																																																																		
事業開始年度		令和3年度			項	01 保健衛生費																																																																		
事業進捗度		-			目	02 予防費																																																																		
当初予算額		181,933,000 円		目的	高齢者のインフルエンザ、肺炎の発症予防、重症化予防、新型コロナウイルス感染症対策の推進																																																																			
予算現額		245,922,000 円																																																																						
決算額 A		206,753,684 円																																																																						
財源内訳	国・県支出金		177,300,977 円																																																																					
	地方債		0 円																																																																					
	その他		22,545,862 円																																																																					
	一般財源		6,906,845 円																																																																					
人件費コスト B		5.8人役	41,023,400 円	総事業費 A+B	247,777,084 円																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【高齢者季節性インフルエンザ予防接種事業】</td> <td>22,915,894円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>22,400,000円</td> <td>515,894円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">主として65歳以上の高齢者がインフルエンザに罹患し重症化することを防ぐため、感染症予防法及び予防接種法等に基づきインフルエンザ予防接種事業を実施した。</td> </tr> <tr> <td>【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】</td> <td>2,737,912円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,737,912円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として実施。 令和3年度は、継続して65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した（任意接種で過去に接種した者及び平成26～30年度の間に既に定期接種を受けた者は除く）。</td> </tr> <tr> <td>【風しん追加対策事業】</td> <td>6,967,039円</td> <td>3,314,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,653,039円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。令和4年3月31日までの時限措置であったが、令和7年3月31日までの事業延長となった。</td> </tr> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種事業】</td> <td>166,532,839円</td> <td>166,386,977円</td> <td>0円</td> <td>145,862円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予防接種法に基づき、令和2年度に引き続き、初回接種及び3回目接種として、順次対象者への新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。接種医療機関は、特設会場を含め20か所。接種費用については、約61,300回分の支払い（加算分を含む。）を行った。その他、ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。</td> </tr> <tr> <td>【新型コロナウイルスワクチン接種体制確保促進支援事業】</td> <td>7,600,000円</td> <td>7,600,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保促進を図るため、接種実施医療機関に協力金を支給した。 1,000,000円×2病院 400,000円×14診療所 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【高齢者季節性インフルエンザ予防接種事業】	22,915,894円	0円	0円	22,400,000円	515,894円	主として65歳以上の高齢者がインフルエンザに罹患し重症化することを防ぐため、感染症予防法及び予防接種法等に基づきインフルエンザ予防接種事業を実施した。						【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】	2,737,912円	0円	0円	0円	2,737,912円	平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として実施。 令和3年度は、継続して65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した（任意接種で過去に接種した者及び平成26～30年度の間に既に定期接種を受けた者は除く）。						【風しん追加対策事業】	6,967,039円	3,314,000円	0円	0円	3,653,039円	風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。令和4年3月31日までの時限措置であったが、令和7年3月31日までの事業延長となった。						【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	166,532,839円	166,386,977円	0円	145,862円	0円	予防接種法に基づき、令和2年度に引き続き、初回接種及び3回目接種として、順次対象者への新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。接種医療機関は、特設会場を含め20か所。接種費用については、約61,300回分の支払い（加算分を含む。）を行った。その他、ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。						【新型コロナウイルスワクチン接種体制確保促進支援事業】	7,600,000円	7,600,000円	0円	0円	0円	新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保促進を図るため、接種実施医療機関に協力金を支給した。 1,000,000円×2病院 400,000円×14診療所 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																			
【高齢者季節性インフルエンザ予防接種事業】	22,915,894円	0円	0円	22,400,000円	515,894円																																																																			
主として65歳以上の高齢者がインフルエンザに罹患し重症化することを防ぐため、感染症予防法及び予防接種法等に基づきインフルエンザ予防接種事業を実施した。																																																																								
【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】	2,737,912円	0円	0円	0円	2,737,912円																																																																			
平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として実施。 令和3年度は、継続して65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した（任意接種で過去に接種した者及び平成26～30年度の間に既に定期接種を受けた者は除く）。																																																																								
【風しん追加対策事業】	6,967,039円	3,314,000円	0円	0円	3,653,039円																																																																			
風しんの感染拡大防止のため、国の風しんに対する追加対策により、特に抗体保有率が低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に対し、無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査を実施した。抗体価の低い者には予防接種法に基づく定期接種として風しん予防接種を実施した。令和4年3月31日までの時限措置であったが、令和7年3月31日までの事業延長となった。																																																																								
【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	166,532,839円	166,386,977円	0円	145,862円	0円																																																																			
予防接種法に基づき、令和2年度に引き続き、初回接種及び3回目接種として、順次対象者への新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。接種医療機関は、特設会場を含め20か所。接種費用については、約61,300回分の支払い（加算分を含む。）を行った。その他、ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った。																																																																								
【新型コロナウイルスワクチン接種体制確保促進支援事業】	7,600,000円	7,600,000円	0円	0円	0円																																																																			
新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保促進を図るため、接種実施医療機関に協力金を支給した。 1,000,000円×2病院 400,000円×14診療所 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業																																																																								

【繰越明許】

決算事項別明細書

P81

大事業	10	保健・医療・福祉	担当部署	いきいき健康課			
中事業	10	市民の健康づくりの推進	予算科目	会計	01 一般会計		
小事業	30	感染症予防事業費		款	04 衛生費		
事業開始年度	令和3年度			項	01 保健衛生費		
事業進捗度	-			目	02 予防費		
当初予算額	0 円		目的	新型コロナウイルスのワクチン接種を行い、感染拡大防止や感染者の重症化を防ぐことを目的とする			
予算現額	86,847,000 円						
決算額 A	85,218,163 円						
財源内訳	国・県支出金	国10/10				85,218,163 円	
	地方債					0 円	
	その他					0 円	
	一般財源		0 円				
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	85,218,163 円			

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【新型コロナウイルスワクチン接種事業】	85,218,163円	85,218,163円	0円	0円	0円
---------------------	-------------	-------------	----	----	----

予防接種法に基づき、令和2年度に引き続き、初回接種及び3回目接種として、順次対象者への新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。接種医療機関は、特設会場を含め20か所。また、ワクチン接種に係る啓発及び新型コロナウイルス感染症について予防啓発を図った（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 313,500円）。

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

					決算事項別明細書		P81												
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		環境政策課													
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01	一般会計												
小事業	35	狂犬病予防費			款	04	衛生費												
事業開始年度		令和3年度			項	01	保健衛生費												
事業進捗度		-			目	02	予防費												
当初予算額		698,000 円		目的	狂犬病の発生を未然に防止するとともに、動物愛護の啓発・飼育マナーの向上により快適な生活環境の充実を図る。														
予算現額		698,000 円																	
決算額 A		631,009 円																	
財源内訳	国・県支出金		0 円																
	地方債		0 円																
	その他	手数料	631,009 円																
	一般財源		0 円																
人件費コスト B		0.8人役	5,658,400 円	総事業費 A+B		6,289,409 円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【狂犬病予防事業】</td> <td>631,009円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>631,009円</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table> <p>●窓口及び市内動物病院で犬の登録鑑札、注射済票を交付するとともに、市内54箇所集合注射を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合注射実施期間 令和3年4月13日～令和3年7月4日（補足注射含む。） ・犬の登録及び狂犬病予防注射済頭数 <ul style="list-style-type: none"> 登録頭数 1,756頭（令和4年3月31日現在） 注射済頭数 1,407頭（令和3年度接種分） 注射済接種率 80% <p>●適正飼育の向上を目的にホームページなどで啓発を実施した。</p> <p>●猫避け器（超音波発生装置）の貸出しを行い、野良猫等による被害対策を講じた。</p>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【狂犬病予防事業】	631,009円	0円	0円	631,009円	0円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源														
【狂犬病予防事業】	631,009円	0円	0円	631,009円	0円														

				決算事項別明細書		P81																																																															
大 事 業	10	保健・医療・福祉		担当部署		子ども未来課																																																															
中 事 業	10	市民の健康づくりの推進		予 算 科 目	会 計	01 一般会計																																																															
小 事 業	40	小児予防接種事業費			款	04 衛生費																																																															
事業開始年度		令和3年度			項	01 保健衛生費																																																															
事業進捗度		-			目	02 予防費																																																															
当 初 予 算 額		87,895,000 円		目 的	乳幼児、学童の疾病の流行防止に小児予防接種事業は効果をもたらし、感染症による患者の発生や死亡者の撲滅を目的としている。																																																																
予 算 現 額		79,366,000 円																																																																			
決 算 額 A		64,489,270 円																																																																			
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円																																																																			
	地 方 債	0 円																																																																			
	そ の 他	0 円																																																																			
	一 般 財 源	64,489,270 円																																																																			
人件費コスト B		0.5人役	3,536,500 円	総事業費 A+B		68,025,770 円																																																															
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【定期予防接種（A類疾病）】 61,144,150円 0円 0円 0円 61,144,150円 予防接種法に基づき、乳幼児、学童が感染する恐れのある疾病の発生、蔓延の予防及び死亡者の撲滅を図った。 BCGを集団接種で実施し、体調不良等により集団接種の機会を逃した1歳未満の児童を対象に個別接種ができるよう安来市立病院に委託した。その他のワクチンについては、医療機関での個別接種により実施した。 日本脳炎予防接種について、平成17年の積極的接種勧奨の差し控えがあったために接種できなかった児童に対し、特例措置で対応した。 HPVワクチン接種について、平成25年6月より積極的接種勧奨の差し控えを継続しているが、情報提供のため、対象者全員に厚生労働省作成の啓発リーフレットを送付した。 ハイリスク児の個別接種について、松江市立病院、松江赤十字病院、鳥取大学医学部附属病院、山陰労災病院に委託し、年間を通じて体調の良い時期に接種できるよう配慮した。 長期里帰りによる市外医療機関への委託も実施し、早期からの予防接種実施に配慮した。																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>対 象</th> <th>実施時期</th> <th>接種件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヒブ</td> <td>2か月～5歳未満</td> <td>通年</td> <td>751件</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌</td> <td>2か月～5歳未満</td> <td>通年</td> <td>733件</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎</td> <td>2か月～12か月未満</td> <td>通年</td> <td>531件</td> </tr> <tr> <td>BCG</td> <td>5か月～12か月未満</td> <td>通年</td> <td>194件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">日本脳炎</td> <td>1期：6か月～90か月未満</td> <td>通年</td> <td>572件(特例措置接種者含む)</td> </tr> <tr> <td>2期：9歳～13歳未満</td> <td>通年</td> <td>223件(特例措置接種者含む)</td> </tr> <tr> <td>三種混合</td> <td>3か月～90か月未満</td> <td>通年</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>四種混合</td> <td>3か月～90か月未満</td> <td>通年</td> <td>742件</td> </tr> <tr> <td>不活化ポリオ</td> <td>3か月～90か月未満</td> <td>通年</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">麻しん風しん混合 麻しん、風しん</td> <td>1期：12か月～24か月未満</td> <td>通年</td> <td>混合：187件</td> </tr> <tr> <td>2期：幼稚園、保育所の年長児相当年齢</td> <td>通年</td> <td>混合：271件</td> </tr> <tr> <td>水痘</td> <td>1歳～3歳未満</td> <td>通年</td> <td>369件</td> </tr> <tr> <td>二種混合</td> <td>11歳～13歳未満</td> <td>通年</td> <td>251件</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん予防</td> <td>12歳～16歳未満</td> <td>通年</td> <td>82件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ロタウイルス</td> <td>1価：6週0日～24週0日</td> <td rowspan="2">通年</td> <td rowspan="2">393件</td> </tr> <tr> <td>5価：6週0日～32週0日</td> </tr> </tbody> </table>							種 別	対 象	実施時期	接種件数	ヒブ	2か月～5歳未満	通年	751件	小児用肺炎球菌	2か月～5歳未満	通年	733件	B型肝炎	2か月～12か月未満	通年	531件	BCG	5か月～12か月未満	通年	194件	日本脳炎	1期：6か月～90か月未満	通年	572件(特例措置接種者含む)	2期：9歳～13歳未満	通年	223件(特例措置接種者含む)	三種混合	3か月～90か月未満	通年	0件	四種混合	3か月～90か月未満	通年	742件	不活化ポリオ	3か月～90か月未満	通年	0件	麻しん風しん混合 麻しん、風しん	1期：12か月～24か月未満	通年	混合：187件	2期：幼稚園、保育所の年長児相当年齢	通年	混合：271件	水痘	1歳～3歳未満	通年	369件	二種混合	11歳～13歳未満	通年	251件	子宮頸がん予防	12歳～16歳未満	通年	82件	ロタウイルス	1価：6週0日～24週0日	通年	393件	5価：6週0日～32週0日
種 別	対 象	実施時期	接種件数																																																																		
ヒブ	2か月～5歳未満	通年	751件																																																																		
小児用肺炎球菌	2か月～5歳未満	通年	733件																																																																		
B型肝炎	2か月～12か月未満	通年	531件																																																																		
BCG	5か月～12か月未満	通年	194件																																																																		
日本脳炎	1期：6か月～90か月未満	通年	572件(特例措置接種者含む)																																																																		
	2期：9歳～13歳未満	通年	223件(特例措置接種者含む)																																																																		
三種混合	3か月～90か月未満	通年	0件																																																																		
四種混合	3か月～90か月未満	通年	742件																																																																		
不活化ポリオ	3か月～90か月未満	通年	0件																																																																		
麻しん風しん混合 麻しん、風しん	1期：12か月～24か月未満	通年	混合：187件																																																																		
	2期：幼稚園、保育所の年長児相当年齢	通年	混合：271件																																																																		
水痘	1歳～3歳未満	通年	369件																																																																		
二種混合	11歳～13歳未満	通年	251件																																																																		
子宮頸がん予防	12歳～16歳未満	通年	82件																																																																		
ロタウイルス	1価：6週0日～24週0日	通年	393件																																																																		
	5価：6週0日～32週0日																																																																				
【任意予防接種】 3,345,120円 0円 0円 0円 3,345,120円 子育て支援の充実の一環として、任意接種の中で、特に集団感染の予防に効果的といわれている「おたふくかぜ」の予防接種を対象に、接種費用を公費負担とし、疾病予防及び経済的負担の軽減を図った。																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>助成対象</th> <th>実施時期</th> <th>助成件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>おたふくかぜ</td> <td>1歳～小学校入学前の子ども</td> <td>通年</td> <td>368件</td> </tr> </tbody> </table>							種 別	助成対象	実施時期	助成件数	おたふくかぜ	1歳～小学校入学前の子ども	通年	368件																																																							
種 別	助成対象	実施時期	助成件数																																																																		
おたふくかぜ	1歳～小学校入学前の子ども	通年	368件																																																																		

					決算事項別明細書		P83																																																																																																																																																										
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		下水道課																																																																																																																																																											
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																																										
小事業	10	浄化槽普及促進事業費			款	04	衛生費																																																																																																																																																										
事業開始年度		令和3年度			項	01	保健衛生費																																																																																																																																																										
事業進捗度		-			目	03	環境衛生費																																																																																																																																																										
当初予算額		2,619,000 円		目的	下水道整備が遅れている地域の公共用水域の水質汚濁解消及び水洗化向上を促す。																																																																																																																																																												
予算現額		1,446,000 円																																																																																																																																																															
決算額 A		1,414,000 円																																																																																																																																																															
財源内訳	国・県支出金	国1/3	209,000 円																																																																																																																																																														
	地方債		0 円																																																																																																																																																														
	その他		0 円																																																																																																																																																														
	一般財源		1,205,000 円																																																																																																																																																														
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B		1,414,000 円																																																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【島根県浄化槽普及センター費】</td> <td>19,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>19,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●島根県浄化槽普及管理センター負担金</td> </tr> <tr> <td>【水質保全対策事業費】</td> <td>768,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>768,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●水質保全対策事業補助金 令和3年度対象事業所 1社 安来インター工業団地内企業に対して、浄化槽の維持管理経費の一部（70%）を助成した。</td> </tr> <tr> <td>【浄化槽設置補助事業費】</td> <td>627,000円</td> <td>209,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>418,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●浄化槽設置事業費補助金 令和3年度実績 (単位：基、円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">人槽・区分</td> <td>補助限度額</td> <td>設置基数</td> <td colspan="3">交付額</td> </tr> <tr> <td>5人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>384,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>5人槽</td> <td>高度処理型（豪雪地帯）</td> <td>408,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>462,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td>高度処理型（豪雪地帯）</td> <td>492,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>585,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td>高度処理型（豪雪地帯）</td> <td>627,000</td> <td>1</td> <td colspan="3">627,000</td> </tr> <tr> <td>11～20人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>1,092,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>11～20人槽</td> <td>高度処理型（豪雪地帯）</td> <td>1,164,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>21～30人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>1,860,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>21～30人槽</td> <td>高度処理型（豪雪地帯）</td> <td>1,953,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>31～50人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>2,496,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>31～50人槽</td> <td>高度処理型（豪雪地帯）</td> <td>2,610,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>51人槽～</td> <td>高度処理型</td> <td>2,850,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td>51人槽～</td> <td>高度処理型（豪雪地帯）</td> <td>2,979,000</td> <td>0</td> <td colspan="3">0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td>1</td> <td colspan="3">627,000</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【島根県浄化槽普及センター費】	19,000円	0円	0円	0円	19,000円	●島根県浄化槽普及管理センター負担金						【水質保全対策事業費】	768,000円	0円	0円	0円	768,000円	●水質保全対策事業補助金 令和3年度対象事業所 1社 安来インター工業団地内企業に対して、浄化槽の維持管理経費の一部（70%）を助成した。						【浄化槽設置補助事業費】	627,000円	209,000円	0円	0円	418,000円	●浄化槽設置事業費補助金 令和3年度実績 (単位：基、円)						人槽・区分		補助限度額	設置基数	交付額			5人槽	高度処理型	384,000	0	0			5人槽	高度処理型（豪雪地帯）	408,000	0	0			6～7人槽	高度処理型	462,000	0	0			6～7人槽	高度処理型（豪雪地帯）	492,000	0	0			8～10人槽	高度処理型	585,000	0	0			8～10人槽	高度処理型（豪雪地帯）	627,000	1	627,000			11～20人槽	高度処理型	1,092,000	0	0			11～20人槽	高度処理型（豪雪地帯）	1,164,000	0	0			21～30人槽	高度処理型	1,860,000	0	0			21～30人槽	高度処理型（豪雪地帯）	1,953,000	0	0			31～50人槽	高度処理型	2,496,000	0	0			31～50人槽	高度処理型（豪雪地帯）	2,610,000	0	0			51人槽～	高度処理型	2,850,000	0	0			51人槽～	高度処理型（豪雪地帯）	2,979,000	0	0			計			1	627,000		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																												
【島根県浄化槽普及センター費】	19,000円	0円	0円	0円	19,000円																																																																																																																																																												
●島根県浄化槽普及管理センター負担金																																																																																																																																																																	
【水質保全対策事業費】	768,000円	0円	0円	0円	768,000円																																																																																																																																																												
●水質保全対策事業補助金 令和3年度対象事業所 1社 安来インター工業団地内企業に対して、浄化槽の維持管理経費の一部（70%）を助成した。																																																																																																																																																																	
【浄化槽設置補助事業費】	627,000円	209,000円	0円	0円	418,000円																																																																																																																																																												
●浄化槽設置事業費補助金 令和3年度実績 (単位：基、円)																																																																																																																																																																	
人槽・区分		補助限度額	設置基数	交付額																																																																																																																																																													
5人槽	高度処理型	384,000	0	0																																																																																																																																																													
5人槽	高度処理型（豪雪地帯）	408,000	0	0																																																																																																																																																													
6～7人槽	高度処理型	462,000	0	0																																																																																																																																																													
6～7人槽	高度処理型（豪雪地帯）	492,000	0	0																																																																																																																																																													
8～10人槽	高度処理型	585,000	0	0																																																																																																																																																													
8～10人槽	高度処理型（豪雪地帯）	627,000	1	627,000																																																																																																																																																													
11～20人槽	高度処理型	1,092,000	0	0																																																																																																																																																													
11～20人槽	高度処理型（豪雪地帯）	1,164,000	0	0																																																																																																																																																													
21～30人槽	高度処理型	1,860,000	0	0																																																																																																																																																													
21～30人槽	高度処理型（豪雪地帯）	1,953,000	0	0																																																																																																																																																													
31～50人槽	高度処理型	2,496,000	0	0																																																																																																																																																													
31～50人槽	高度処理型（豪雪地帯）	2,610,000	0	0																																																																																																																																																													
51人槽～	高度処理型	2,850,000	0	0																																																																																																																																																													
51人槽～	高度処理型（豪雪地帯）	2,979,000	0	0																																																																																																																																																													
計			1	627,000																																																																																																																																																													

					決算事項別明細書			P83		
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課			
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	20	特別会計繰出金費（個別排水処理事業）				款	04	衛生費		
事業開始年度		令和3年度				項	01	保健衛生費		
事業進捗度		-				目	03	環境衛生費		
当初予算額		11,164,000 円			目的	特別会計繰出金費（個別排水処理事業）				
予算現額		10,729,000 円								
決算額 A		9,829,000 円								
財源内訳	国・県支出金		0 円							
	地方債		0 円							
	その他		0 円							
	一般財源		9,829,000 円							
人件費コスト B		0.0人役		0 円		総事業費 A+B		9,829,000 円		
【事業名称】						事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【特別会計繰出金費（個別排水処理事業）】						9,829,000円	0円	0円	0円	9,829,000円

					決算事項別明細書			P83		
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課			
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	25	特別会計繰出金費（浄化槽市町村整備推進事業）				款	04	衛生費		
事業開始年度		令和3年度				項	01	保健衛生費		
事業進捗度		-				目	03	環境衛生費		
当初予算額		83,787,000 円			目的	特別会計繰出金費（浄化槽市町村整備推進事業）				
予算現額		85,052,000 円								
決算額 A		79,652,000 円								
財源内訳	国・県支出金		0 円							
	地方債		0 円							
	その他		0 円							
	一般財源		79,652,000 円							
人件費コスト B		0.0人役		0 円		総事業費 A+B		79,652,000 円		
【事業名称】						事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【特別会計繰出金費（浄化槽市町村整備推進事業）】						79,652,000円	0円	0円	0円	79,652,000円

					決算事項別明細書			P83																			
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		水道管理課																					
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01	一般会計																				
小事業	30	企業会計負担金費（水道事業）			款	04	衛生費																				
事業開始年度		令和3年度			項	01	保健衛生費																				
事業進捗度		-			目	03	環境衛生費																				
当初予算額		186,343,000 円		目的	安来市水道事業に対して経費の一部を負担することにより経営の安定を図る。																						
予算現額		186,343,000 円																									
決算額 A		186,343,000 円																									
財源内訳	国・県支出金		0 円																								
	地方債		0 円																								
	その他		0 円																								
	一般財源		186,343,000 円																								
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		186,343,000 円																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【企業会計負担金費（水道事業）】</td> <td>186,343,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>186,343,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来市水道事業会計繰出金</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【企業会計負担金費（水道事業）】	186,343,000円	0円	0円	0円	186,343,000円	安来市水道事業会計繰出金					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																						
【企業会計負担金費（水道事業）】	186,343,000円	0円	0円	0円	186,343,000円																						
安来市水道事業会計繰出金																											

					決算事項別明細書			P83																																																	
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		環境政策課																																																			
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01	一般会計																																																		
小事業	32	飲料水安定確保対策事業費			款	04	衛生費																																																		
事業開始年度		令和3年度			項	01	保健衛生費																																																		
事業進捗度		-			目	03	環境衛生費																																																		
当初予算額		2,000,000 円		目的	水道施設の整備が困難な地域等において、飲料水その他の生活に必要な水の確保を図る。																																																				
予算現額		1,726,000 円																																																							
決算額 A		1,726,000 円																																																							
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																						
	地方債		0 円																																																						
	その他		0 円																																																						
	一般財源		1,726,000 円																																																						
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600 円		総事業費 A+B		3,140,600 円																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【飲料水安定確保対策事業費】</td> <td>1,726,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,726,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">令和3年度は、西谷地区の1戸に対して飲用井戸等の設置費を補助し、飲料水の確保と定住促進を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">交付件数：1件 補助金総額：1,726,000円 補助金の額：下表のとおり</td> </tr> <tr> <td colspan="3">補助対象事業費</td> <td colspan="3">補助金の額（千円未満切捨て）</td> </tr> <tr> <td colspan="3">1,500千円以下の場合</td> <td colspan="3">3分の2の額</td> </tr> <tr> <td colspan="3">1,500千円超～2,500千円以下の場合</td> <td colspan="3">当該補助対象経費より500千円を控除した額</td> </tr> <tr> <td colspan="3">2,500千円超の場合</td> <td colspan="3">2,000千円</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【飲料水安定確保対策事業費】	1,726,000円	0円	0円	0円	1,726,000円	令和3年度は、西谷地区の1戸に対して飲用井戸等の設置費を補助し、飲料水の確保と定住促進を図った。						交付件数：1件 補助金総額：1,726,000円 補助金の額：下表のとおり						補助対象事業費			補助金の額（千円未満切捨て）			1,500千円以下の場合			3分の2の額			1,500千円超～2,500千円以下の場合			当該補助対象経費より500千円を控除した額			2,500千円超の場合			2,000千円		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																				
【飲料水安定確保対策事業費】	1,726,000円	0円	0円	0円	1,726,000円																																																				
令和3年度は、西谷地区の1戸に対して飲用井戸等の設置費を補助し、飲料水の確保と定住促進を図った。																																																									
交付件数：1件 補助金総額：1,726,000円 補助金の額：下表のとおり																																																									
補助対象事業費			補助金の額（千円未満切捨て）																																																						
1,500千円以下の場合			3分の2の額																																																						
1,500千円超～2,500千円以下の場合			当該補助対象経費より500千円を控除した額																																																						
2,500千円超の場合			2,000千円																																																						

				決算事項別明細書			P83																																																																																											
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課																																																																																												
中事業	10	自然環境の保全		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																											
小事業	15	環境保全費			款	04	衛生費																																																																																											
事業開始年度		令和3年度			項	01	保健衛生費																																																																																											
事業進捗度		-			目	03	環境衛生費																																																																																											
当初予算額		12,016,000 円		目的	地球温暖化対策、自然環境の保全、公害対策の実施により周辺環境の保全を図る。																																																																																													
予算現額		10,684,000 円																																																																																																
決算額 A		9,338,211 円																																																																																																
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																																															
	地方債		0 円																																																																																															
	その他	基金	1,300,000 円																																																																																															
	一般財源		8,038,211 円																																																																																															
人件費コスト B		1.2人役	8,487,600 円	総事業費 A+B		17,825,811 円																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【地球温暖化対策事業】</td> <td>1,726,102円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,300,000円</td> <td>426,102円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市地球温暖化対策地域協議会との協働による温暖化対策の啓発や環境イラストコンテスト・やすぎ環境フェアの実施により地球温暖化対策を推進した。 環境イラストコンテスト 応募総数：1,103点 対象：市内小学校4～6年生、市内中学校1～3年生 やすぎ環境フェア：令和4年1月15日～1月17日 </td> </tr> <tr> <td>【水環境保全事業】</td> <td>1,740,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,740,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 市内15地点における河川水質調査の実施や水環境保全事業を実施する団体への補助金交付により、水質監視及び水環境の保全を図った。 水環境保全事業補助金 交付件数：1件 補助金交付総額：200,000円 補助率：3分の2（上限20万円） </td> </tr> <tr> <td>【公害防止対策事業】</td> <td>1,220,705円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,220,705円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 騒音規制法の規定に基づき、設定地点における自動車騒音測定を実施した。 測定地点 2箇所 (①国道9号線：黒井田町、②県道米子広瀬線：沢町) </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区間</th> <th>対象戸数</th> <th>昼夜基準値以下数</th> <th>昼のみ基準値超過戸数</th> <th>昼夜基準値超過戸数</th> <th>等価レベル(昼間)</th> <th>等価レベル(夜間)</th> <th>調査日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 6.7km</td> <td>223</td> <td>156</td> <td>4</td> <td>63</td> <td>76db</td> <td>72db</td> <td>11/18</td> </tr> <tr> <td>② 3.6km</td> <td>43</td> <td>43</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>64db</td> <td>55db</td> <td>11/18</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="6">※①②ともに夜のみ基準値超過戸数は0戸。</td> </tr> <tr> <td>【その他】</td> <td>4,651,404円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,651,404円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 民地における小動物死骸回収を行い、公衆衛生の向上を図った。 152,460円 老朽管更新事業負担金（水道事業会計への負担金） ①平成7年度老朽管更新事業の上積事業費1/4にかかる出資額 1,474,574円 ②平成8年度末普及地域配水管整備事業起債額にかかる償還元利合計額 3,024,370円 </td> </tr> </tbody> </table>									【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【地球温暖化対策事業】	1,726,102円	0円	0円	1,300,000円	426,102円	安来市地球温暖化対策地域協議会との協働による温暖化対策の啓発や環境イラストコンテスト・やすぎ環境フェアの実施により地球温暖化対策を推進した。 環境イラストコンテスト 応募総数：1,103点 対象：市内小学校4～6年生、市内中学校1～3年生 やすぎ環境フェア：令和4年1月15日～1月17日						【水環境保全事業】	1,740,000円	0円	0円	0円	1,740,000円	市内15地点における河川水質調査の実施や水環境保全事業を実施する団体への補助金交付により、水質監視及び水環境の保全を図った。 水環境保全事業補助金 交付件数：1件 補助金交付総額：200,000円 補助率：3分の2（上限20万円）						【公害防止対策事業】	1,220,705円	0円	0円	0円	1,220,705円	騒音規制法の規定に基づき、設定地点における自動車騒音測定を実施した。 測定地点 2箇所 (①国道9号線：黒井田町、②県道米子広瀬線：沢町)						<table border="1"> <thead> <tr> <th>区間</th> <th>対象戸数</th> <th>昼夜基準値以下数</th> <th>昼のみ基準値超過戸数</th> <th>昼夜基準値超過戸数</th> <th>等価レベル(昼間)</th> <th>等価レベル(夜間)</th> <th>調査日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 6.7km</td> <td>223</td> <td>156</td> <td>4</td> <td>63</td> <td>76db</td> <td>72db</td> <td>11/18</td> </tr> <tr> <td>② 3.6km</td> <td>43</td> <td>43</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>64db</td> <td>55db</td> <td>11/18</td> </tr> </tbody> </table>						区間	対象戸数	昼夜基準値以下数	昼のみ基準値超過戸数	昼夜基準値超過戸数	等価レベル(昼間)	等価レベル(夜間)	調査日	① 6.7km	223	156	4	63	76db	72db	11/18	② 3.6km	43	43	0	0	64db	55db	11/18	※①②ともに夜のみ基準値超過戸数は0戸。						【その他】	4,651,404円	0円	0円	0円	4,651,404円	民地における小動物死骸回収を行い、公衆衛生の向上を図った。 152,460円 老朽管更新事業負担金（水道事業会計への負担金） ①平成7年度老朽管更新事業の上積事業費1/4にかかる出資額 1,474,574円 ②平成8年度末普及地域配水管整備事業起債額にかかる償還元利合計額 3,024,370円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																													
【地球温暖化対策事業】	1,726,102円	0円	0円	1,300,000円	426,102円																																																																																													
安来市地球温暖化対策地域協議会との協働による温暖化対策の啓発や環境イラストコンテスト・やすぎ環境フェアの実施により地球温暖化対策を推進した。 環境イラストコンテスト 応募総数：1,103点 対象：市内小学校4～6年生、市内中学校1～3年生 やすぎ環境フェア：令和4年1月15日～1月17日																																																																																																		
【水環境保全事業】	1,740,000円	0円	0円	0円	1,740,000円																																																																																													
市内15地点における河川水質調査の実施や水環境保全事業を実施する団体への補助金交付により、水質監視及び水環境の保全を図った。 水環境保全事業補助金 交付件数：1件 補助金交付総額：200,000円 補助率：3分の2（上限20万円）																																																																																																		
【公害防止対策事業】	1,220,705円	0円	0円	0円	1,220,705円																																																																																													
騒音規制法の規定に基づき、設定地点における自動車騒音測定を実施した。 測定地点 2箇所 (①国道9号線：黒井田町、②県道米子広瀬線：沢町)																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区間</th> <th>対象戸数</th> <th>昼夜基準値以下数</th> <th>昼のみ基準値超過戸数</th> <th>昼夜基準値超過戸数</th> <th>等価レベル(昼間)</th> <th>等価レベル(夜間)</th> <th>調査日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 6.7km</td> <td>223</td> <td>156</td> <td>4</td> <td>63</td> <td>76db</td> <td>72db</td> <td>11/18</td> </tr> <tr> <td>② 3.6km</td> <td>43</td> <td>43</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>64db</td> <td>55db</td> <td>11/18</td> </tr> </tbody> </table>						区間	対象戸数	昼夜基準値以下数	昼のみ基準値超過戸数	昼夜基準値超過戸数	等価レベル(昼間)	等価レベル(夜間)	調査日	① 6.7km	223	156	4	63	76db	72db	11/18	② 3.6km	43	43	0	0	64db	55db	11/18																																																																					
区間	対象戸数	昼夜基準値以下数	昼のみ基準値超過戸数	昼夜基準値超過戸数	等価レベル(昼間)	等価レベル(夜間)	調査日																																																																																											
① 6.7km	223	156	4	63	76db	72db	11/18																																																																																											
② 3.6km	43	43	0	0	64db	55db	11/18																																																																																											
※①②ともに夜のみ基準値超過戸数は0戸。																																																																																																		
【その他】	4,651,404円	0円	0円	0円	4,651,404円																																																																																													
民地における小動物死骸回収を行い、公衆衛生の向上を図った。 152,460円 老朽管更新事業負担金（水道事業会計への負担金） ①平成7年度老朽管更新事業の上積事業費1/4にかかる出資額 1,474,574円 ②平成8年度末普及地域配水管整備事業起債額にかかる償還元利合計額 3,024,370円																																																																																																		

					決算事項別明細書		P83
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課	
中事業	20	再生可能エネルギーの利用		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	再生可能エネルギー推進費			款	04	衛生費
事業開始年度		令和3年度			項	01	保健衛生費
事業進捗度		-			目	03	環境衛生費
当初予算額		1,900,000 円		目的	再生可能エネルギーの普及促進を図り、温室効果ガス削減による地球温暖化防止を図る。		
予算現額		1,650,000 円					
決算額 A		1,350,000 円					
財源内訳	国・県支出金		1,350,000 円				
		県10/10					
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
一般財源		0 円					
人件費コスト B		0.9人役	6,365,700 円	総事業費 A+B		7,715,700 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【再生可能エネルギー普及事業】		1,350,000円	1,350,000円	0円	0円	0円	
太陽光発電システム等の設置費を補助し、再生可能エネルギーの普及促進による温室効果ガス削減を図った。							
①太陽光発電システム等設置費補助金							
・太陽光発電システム							
補助率：1万円/kW（上限4万円）		交付件数：9件		補助金総額：350,000円			
・蓄電池設備							
補助率：10万円（設置費用を上限とする）		交付件数：7件		補助金総額：700,000円			
②太陽熱利用設備設置費補助金							
補助率：2分の1（上限30万円）		交付件数：1件		補助金総額：300,000円			

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	市民課	
中事業	20	住環境の整備	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	火葬場費		款	04 衛生費
事業開始年度		令和3年度		項	01 保健衛生費
事業進捗度		—		目	04 火葬場費
当初予算額		25,663,000 円	目的	公衆衛生・公共の福祉の見地から火葬業務の管理、運営を行う。	
予算現額		25,663,000 円			
決算額 A		25,286,970 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	使用料外 10,433,740 円			
	一般財源	14,853,230 円			
人件費コスト B		0.7人役 4,951,100 円	総事業費 A+B	30,238,070 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【火葬場費】	25,286,970円	0円	0円	10,433,740円	14,853,230円
--------	-------------	----	----	-------------	-------------

火葬業務の委託、火葬施設・式場施設及びその附属施設等の管理運営を行った。

施設の管理においては、定期的な清掃・検査に加え、火葬炉設備の修繕等を行い施設の整備、安全管理に努めた。

- 令和3年度斎場使用状況
 - ・火葬件数 635件〔死体（胎） 605体、胎盤肢体等の焼却 5件、改葬 25体〕
 - ・施設使用件数 1件〔式場 0件、霊安室 1件〕
- 火葬炉設備修繕工事 3,960,000円
- 安来市斎場「独松山霊苑」火葬業務委託
 - 委託期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日
 - 委託金額 年額 11,880,000円（令和元年度のみ 11,772,000円）
総額 35,532,000円
 - 相手方 株式会社 島根東亜建物管理

				決算事項別明細書		P83	
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課	
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	45	診療所費			款	04	衛生費
事業開始年度		令和3年度			項	01	保健衛生費
事業進捗度		-			目	05	病院・診療所費
当初予算額		63,000 円		目的	地域の住民が必要とする医療サービスを提供するため、診療所の施設・設備を適切に管理する。		
予算現額		63,000 円					
決算額 A		44,880 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		44,880 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600 円	総事業費 A+B		1,459,480 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【診療所管理事業】	44,880円	0円	0円	0円	44,880円

中山間地域の医療を提供するため、赤屋、井尻、安田の公設診療所の消防設備の点検を実施した。



赤屋診療所



井尻診療所



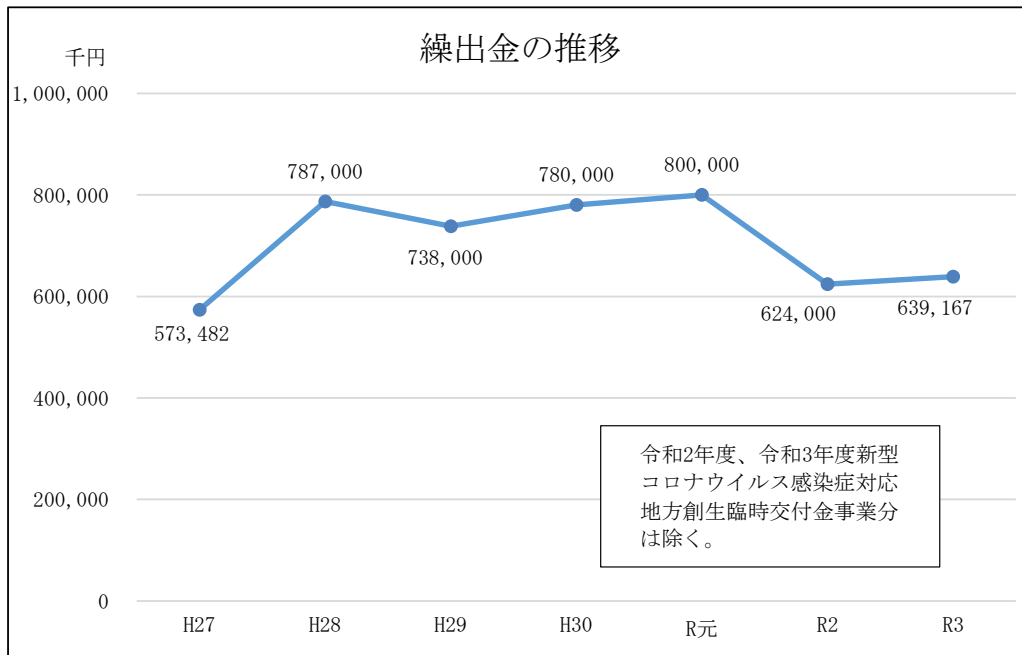
安田診療所

大事業	10	保健・医療・福祉	担当部署	病院改革推進室	
中事業	10	市民の健康づくりの推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	50	企業会計負担金費（病院事業）		款	04 衛生費
事業開始年度		令和3年度		項	01 保健衛生費
事業進捗度		—		目	05 病院・診療所費
当初予算額		624,000,000 円	目的	市民の健康づくりを支援するため、地域医療体制と医療機関の施設設備の充実を図る。市立病院の経営健全化を図る。	
予算現額		684,167,000 円			
決算額 A		684,167,000 円			
財源内訳	国・県支出金	国10/10 45,000,000 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	639,167,000 円			
人件費コスト B		0.5人役 3,536,500 円	総事業費 A+B	687,703,500 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【安来市立病院事業会計負担金】	684,167,000円	45,000,000円	0円	0円	639,167,000円
安来市立病院が不採算医療等の政策的医療を実施するための必要経費に対して、国が示す繰出基準に基づき、負担金として支出した。					
また、安来市立病院が実施する新型コロナウイルス感染症対策事業に対し、国の交付金を財源として負担金を支出した。					
●負担金の内訳	国の繰出基準に基づく繰出金				639,167,000 円
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				45,000,000 円
	合 計				684,167,000 円

単位：千円

年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
繰出金	573,482	787,000	738,000	780,000	800,000	624,000	639,167
コロナ交付金分	—	—	—	—	—	165,500	45,000
負担金合計	573,482	787,000	738,000	780,000	800,000	789,500	684,167



※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

					決算事項別明細書		P83																				
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		病院改革推進室																					
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01	一般会計																				
小事業	55	公立病院改革推進事業費			款	04	衛生費																				
事業開始年度		令和3年度			項	01	保健衛生費																				
事業進捗度		-			目	05	病院・診療所費																				
当初予算額		14,500,000 円		目的	安来市における適切な医療提供体制の確保を図り、安来市立病院の果たすべき役割を明確にし、必要な医療機能を整備し、持続可能な病院経営を目指す。																						
予算現額		14,500,000 円																									
決算額 A		6,137,685 円																									
財源内訳	国・県支出金		0 円																								
	地方債		0 円																								
	その他		0 円																								
	一般財源		6,137,685 円																								
人件費コスト B		3.5人役	24,755,500 円	総事業費 A+B		30,893,185 円																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【公立病院改革推進事業】</td> <td>6,137,685円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,137,685円</td> </tr> </tbody> </table> <p>少子高齢化の進展などにより病院経営の厳しさが増す中、切れ目なく経営改善へ向けた取組みを推進していくために、国から示されている従前のガイドラインに基づき、「安来市立病院改革プラン(令和4年版)」を策定した。</p> <p>医療機能の役割分担を行いながら適切な医療提供体制の確保に向けて安来市の地域医療のあり方を検討し、基本構想としてまとめる予定であったが、次年度に繰り越し、実施する。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>●安来市立病院改革プラン策定作業支援業務委託</td> <td>4,276,800 円</td> </tr> <tr> <td>●安来市地域医療連携等あり方検討支援業務委託</td> <td>1,742,400 円</td> </tr> <tr> <td>●その他経費（策定委員会報酬、消耗品等）</td> <td>118,485 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,137,685 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※翌年度繰越額 7,181,000 円 基本構想策定支援業務委託料</p>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【公立病院改革推進事業】	6,137,685円	0円	0円	0円	6,137,685円	●安来市立病院改革プラン策定作業支援業務委託	4,276,800 円	●安来市地域医療連携等あり方検討支援業務委託	1,742,400 円	●その他経費（策定委員会報酬、消耗品等）	118,485 円	合計	6,137,685 円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																						
【公立病院改革推進事業】	6,137,685円	0円	0円	0円	6,137,685円																						
●安来市立病院改革プラン策定作業支援業務委託	4,276,800 円																										
●安来市地域医療連携等あり方検討支援業務委託	1,742,400 円																										
●その他経費（策定委員会報酬、消耗品等）	118,485 円																										
合計	6,137,685 円																										

大事業	60	自然・環境保全	担当部署	環境政策課		
中事業	30	循環型社会の形成	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	10	ごみ収集事業費		款	04 衛生費	
事業開始年度		令和3年度		項	02 清掃費	
事業進捗度		—		目	02 塵芥処理費	
当初予算額		156,347,000 円		目的	一般廃棄物の円滑な収集運搬、地域の清掃活動の支援を図る。	
予算現額		155,669,000 円				
決算額 A		149,070,469 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他	手数料外	53,832,150 円			
	一般財源		95,238,319 円			
人件費コスト B		1.3人役	9,194,900 円		総事業費 A+B	158,265,369 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【一般廃棄物収集運搬事業】	148,106,469円	0円	0円	53,832,150円	94,274,319円
<ul style="list-style-type: none"> ●市内で排出された一般廃棄物の円滑な収集及び運搬を行った。 ●不法投棄パトロールを実施し、不法投棄の防止活動を行った。 ●クリーンアップやすぎデーを実施し、自治会及び団体による環境保全活動を行った。 					
実施団体	100 団体	参加者数	2,405 人	回収量	920 kg
【廃棄物集積場設置整備費補助事業】	964,000円	0円	0円	0円	964,000円
●円滑なごみ収集を実施するために集積場化を推進し、自治会が設置する集積場の整備費を補助した。					
補助金交付件数	17 件	交付総額	964,000 円		
補助金の額	補助対象経費の1/2				
補助限度額	5世帯以上9世帯以下	50,000円			
	10世帯以上14世帯以下	100,000円			
	15世帯以上	150,000円			



集積場補助事業活用による自治会の集積場

					決算事項別明細書		P85																																				
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課																																					
中事業	30	循環型社会の形成		予算科目	会計	01	一般会計																																				
小事業	15	可燃ごみ処理施設運営費			款	04	衛生費																																				
事業開始年度		令和3年度			項	02	清掃費																																				
事業進捗度		-			目	02	塵芥処理費																																				
当初予算額		312,616,000 円		目的	可燃ごみ積替え施設を管理運営し、可燃ごみの適正処理を図る。																																						
予算現額		304,233,000 円																																									
決算額 A		290,370,049 円																																									
財源内訳	国・県支出金		0 円																																								
	地方債		0 円																																								
	その他	手数料	33,450,020 円																																								
	一般財源		256,920,029 円																																								
人件費コスト B		1.2人役	8,487,600 円	総事業費 A+B		298,857,649 円																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【可燃ごみ処理施設運営事業】</td> <td>290,370,049円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>33,450,020円</td> <td>256,920,029円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">清瀬クリーンセンター積替え施設の管理運営、可燃ごみの焼却処理委託業務を行った。</td> </tr> <tr> <td>●施設運営費</td> <td>(事業費</td> <td>5,164,260 円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●可燃ごみ焼却処理等委託料</td> <td>(事業費</td> <td>285,205,789 円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃やすごみ処理量</td> <td>7,913 t</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【可燃ごみ処理施設運営事業】	290,370,049円	0円	0円	33,450,020円	256,920,029円	清瀬クリーンセンター積替え施設の管理運営、可燃ごみの焼却処理委託業務を行った。						●施設運営費	(事業費	5,164,260 円)				●可燃ごみ焼却処理等委託料	(事業費	285,205,789 円)				燃やすごみ処理量	7,913 t				
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																						
【可燃ごみ処理施設運営事業】	290,370,049円	0円	0円	33,450,020円	256,920,029円																																						
清瀬クリーンセンター積替え施設の管理運営、可燃ごみの焼却処理委託業務を行った。																																											
●施設運営費	(事業費	5,164,260 円)																																									
●可燃ごみ焼却処理等委託料	(事業費	285,205,789 円)																																									
燃やすごみ処理量	7,913 t																																										

					決算事項別明細書		P85																				
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課																					
中事業	30	循環型社会の形成		予算科目	会計	01	一般会計																				
小事業	20	不燃ごみ処理施設運営費			款	04	衛生費																				
事業開始年度		令和3年度			項	02	清掃費																				
事業進捗度		-			目	02	塵芥処理費																				
当初予算額		55,733,000 円		目的	不燃ごみ処理施設を管理運営し、埋立ごみの減量化を図る。																						
予算現額		54,627,000 円																									
決算額 A		54,100,052 円																									
財源内訳	国・県支出金		0 円																								
	地方債		0 円																								
	その他	手数料外	3,115,210 円																								
	一般財源		50,984,842 円																								
人件費コスト B		1.2人役	8,487,600 円	総事業費 A+B		62,587,652 円																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【不燃ごみ処理施設運営事業】</td> <td>54,100,052円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,115,210円</td> <td>50,984,842円</td> </tr> </tbody> </table> <p>市内3ヶ所の不燃ごみ処理施設の管理運営、中間処理委託業務を行った。</p> <p>高尾クリーンセンター 不燃物の受入、ビンの選別、粗大ごみ及び金属類の選別・破碎処理 個別搬入件数 3,651 件</p> <p>処理量(t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金属類</th> <th>ビン類</th> <th>粗大ごみ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>160</td> <td>143</td> <td>486</td> </tr> </tbody> </table> <p>広瀬一般廃棄物最終処分場 個別搬入件数 759 件</p> <p>伯太一般廃棄物最終処分場 不燃物の受入、缶の選別処理 個別搬入件数 210 件</p> <p>処理量(t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>缶類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>●施設管理運営費 (事業費 10,694,052 円)</p> <p>●不燃ごみ処理施設業務委託料 (事業費 43,406,000 円)</p>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【不燃ごみ処理施設運営事業】	54,100,052円	0円	0円	3,115,210円	50,984,842円	金属類	ビン類	粗大ごみ	160	143	486	缶類	23
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																						
【不燃ごみ処理施設運営事業】	54,100,052円	0円	0円	3,115,210円	50,984,842円																						
金属類	ビン類	粗大ごみ																									
160	143	486																									
缶類																											
23																											

					決算事項別明細書		P85
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課	
中事業	30	循環型社会の形成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	最終処分場運営費			款	04	衛生費
事業開始年度		令和3年度			項	02	清掃費
事業進捗度		-			目	02	塵芥処理費
当初予算額		12,098,000 円		目的	最終処分場を管理運営し、浸出水の適正処理を図る。		
予算現額		12,427,000 円					
決算額 A		11,925,512 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		11,925,512 円				
人件費コスト B		0.7人役	4,951,100 円	総事業費 A+B		16,876,612 円	
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【最終処分場運営事業】 11,925,512円 0円 0円 0円 11,925,512円 広瀬一般廃棄物最終処分場、伯太一般廃棄物最終処分場、クリーンセンター穂日島の埋立処分場の管理運営、浸出水の適正処理を行った。 また、令和2年度に広瀬一般廃棄物最終処分場での埋立て処分を終了したため、令和3年度より伯太一般廃棄物最終処分場にて埋立て処分を再開した。 埋立て処分量 424 t							

					決算事項別明細書		P85
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課	
中事業	30	循環型社会の形成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	30	ごみ減量化・資源化推進費			款	04	衛生費
事業開始年度		令和3年度			項	02	清掃費
事業進捗度		-			目	02	塵芥処理費
当初予算額		48,690,000 円		目的	ごみの減量化、資源化を図る。		
予算現額		42,237,000 円					
決算額 A		38,950,309 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		手数料外 27,879,617 円				
	一般財源		11,070,692 円				
人件費コスト B		1.2人役	8,487,600 円	総事業費 A+B		47,437,909 円	
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【資源ごみ再生処理事業】 38,950,309円 0円 0円 27,879,617円 11,070,692円 ●リサイクルの推進を図るため、廃棄物の再資源化処理を行った。 ●ごみ収集指定袋を作成し、販売店を通じて販売を行った。 ・資源ごみ再生処理委託料 16,387,701 円 ・資源ごみ運搬業務委託料 3,184,423 円 ・安来市ごみ収集指定袋作成費 10,003,840 円 ・ごみ収集指定袋管理業務委託料 1,517,340 円 ・その他（旅費、消耗品費、手数料） 7,857,005 円							

大事業	60	自然・環境保全	担当部署		環境政策課
中事業	30	循環型社会の形成	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	廃棄物処理施設整備事業費		款	04 衛生費
事業開始年度		令和3年度		項	02 清掃費
事業進捗度		—		目	02 塵芥処理費
当初予算額		23,742,000 円		目的	各廃棄物処理施設の施設整備を実施することで、経済的かつ効率的な施設運営及び廃棄物の適正処理を図る。
予算現額		21,992,000 円			
決算額 A		21,908,370 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金	20,000,000 円		
	一般財源	1,908,370 円			
人件費コスト B		0.5人役	3,536,500 円	総事業費 A+B	25,444,870 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【廃棄物処理施設整備事業】	21,908,370円	0円	0円	20,000,000円	1,908,370円
---------------	-------------	----	----	-------------	------------

広瀬一般廃棄物最終処分場、清瀬クリーンセンター及び対仙浄園の施設維持管理のための施設整備を実施した。

- 広瀬一般廃棄物最終処分場上部覆土工事 (事業費 5,505,500 円)
- 清瀬クリーンセンターごみ受入供給コンベア修繕 (事業費 15,400,000 円)
- 修繕料、自動車借上料ほか (事業費 1,002,870 円)



清瀬クリーンセンター受入供給コンベア

					決算事項別明細書			P85	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課		
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	35	コミュニティ・プラント運営費				款	04	衛生費	
事業開始年度		令和3年度				項	02	清掃費	
事業進捗度		-				目	03	し尿処理費	
当初予算額		2,541,000 円			目的	汚水処理施設（コミプラ）の定期的な維持管理により下水道事業の経営安定に資する。			
予算現額		2,541,000 円							
決算額 A		2,002,907 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他	使用料外	1,012,489 円						
	一般財源		990,418 円						
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		2,002,907 円		
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【コミュニティ・プラント運営費】 2,002,907円 0円 0円 1,012,489円 990,418円 福頼団地のコミュニティ・プラント施設の定期的な維持管理費									
処理施設名		供用開始戸数	接続戸数	接続率					
福頼団地コミプラ		28	28	100.0					
(単位：戸、%)									

					決算事項別明細書			P85	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		環境政策課		
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	40	し尿処理施設運営費				款	04	衛生費	
事業開始年度		令和3年度				項	02	清掃費	
事業進捗度		-				目	03	し尿処理費	
当初予算額		121,271,000 円			目的	し尿処理施設の適正管理を図る。			
予算現額		119,264,000 円							
決算額 A		117,873,470 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他		0 円						
	一般財源		117,873,470 円						
人件費コスト B		0.5人役	3,536,500 円		総事業費 A+B		121,409,970 円		
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【し尿処理施設運営事業】 117,873,470円 0円 0円 0円 117,873,470円 対仙浄園汚泥再生処理センターの施設運営を5年間(令和3年度～令和7年度)の包括的運営管理委託とし、長期的な経費の節減を図るとともに、維持管理の効率化及び安定した適正処理を図った。									
搬入量(K0)		し尿		浄化槽汚泥					
		3,114		6,893					
搬出量(t)		脱水汚泥		し渣	沈砂				
		175		50	3				